

電気職

技術部浄水管理室(令和6年3月現在)

K.Y

2023年度採用



現在の仕事内容とやりがい

施設の巡視や補修材料等の物品の購入、文書の管理を行っています。

施設を運用するにあたって、設備は劣化していってしまいます。そういったものを放置した状態にしないために、定期的に施設の巡視を行います。また、運用に支障をきたす状態の設備が見つかった場合は交換や補修をしていく必要があります。そういう場合に使用する交換材料や道具を購入するのも私の仕事です。自分が購入したものが補修に使用されているところを目にすると、こういうことでも設備の運用、維持に関わっているのだと思いやりがいを感じます。

また、他部署への連絡事項や調査などが文書として回ってくるのですが、主にそういったものの周知等を行っています。重要なものも含まれており、時間が空いてから必要になってくるようなものもあるので、文書の場所を把握していると感謝されることもあります。

仕事で大変だったこと

設備を覚えることが大変だと感じます。施設の維持管理、保守が仕事のため、施設に関しての理解を深める必要があります。しかし、浄水に携わったことが無いので、それに関連する知識がほとんどない中での配属でした。そのため、初めは水の流れすらあまり把握できておらず、先輩職員から設備の説明を受けても理解が難しかったです。

設備を覚えるために、実際に施設を見て回る時間を設けることや先輩職員の作業に同行させていただき動きや構造の説明を受けることにより、少しずつですが理解が深まっているように思います。また、知らない設備についての見識を深めていくことは、この職種の楽しい部分のうちの一つだと私は考えますので、嫌だとは感じません。

職場の雰囲気

職員同士の距離が近く過ごしやすいと思います。公務員というと堅苦しいような印象を受けるかもしれませんが、そのようなこともなく先輩方も接しやすいので質問もしやすいです。また、そのような雰囲気のため職場にいても息苦しさを感ぜないので仕事もしやすいです。

受験者へのメッセージ

当企業団は職場の雰囲気も良く、わからないところも聞きやすいことから新人として不安だったところがすぐに解消されました。また、大きな自治体と違い、異動先も松戸市と流山市にある庁舎の2か所だけなので住宅についての心配も少ないため良いと思います。水処理はライフラインとして欠かせないものであり、それにかかわるのは大変やりがいを感じると思うので、そういったことに興味のある方はあっていると思います。